

2025年度

一社) NPO法人) mixjam×(株)コドモノプロジェクト

こどもの居場所

いろり

“こども”と“く”もシェアする
相互扶助コミュニティ



新設フリースクール事業 こどもの居場所事業 法人オーナーさま募集のご案内



平素より、私どもの活動に多大なご理解とご協力を賜りまことにありがとうございます。

今年度はさらに安心な居場所づくりや継続的な学び場となるフリースクールの新設、
よりさまざまなステークホルダーが協働する新たな仕組みづくりに尽力してまいります。

引き続きどうぞよろしくおねがいいたします。

目指すビジョン

「多様な価値観をもつたくさんの人の中で
子どもたちが安心して生き自分を大切に育てる環境が
日本中あらゆるところにある」

というビジョンに近づくことを目標に、
“相互扶助する地域コミュニティ”が社会のインフラになるように事業展開します

VISION

多様な価値観を持つたくさんの人の中で
すくすくと子どもたちが育つ環境があること

MISSION

すべての子どもたちが自分らしく安心して育つ

VALUE

- 老若男女の誰もが安心して自分を表現し
チャレンジする場をつくります。
- モノ・コト・キモチをシェアしながら、
一人ひとりが自分の力を発揮することを楽しみます。
- 大人が心の余白を持つことで、
こどもたちの気持ちを受け止められる環境を拡げます。

2024年度事業実績



2024年度こども食堂

開催

水曜日 45回開催

金曜日 50回開催

利用人数

0~18歳 のべ1352名

おとな のべ1245名



テレビの取材もつきました！

さまざまな体験プログラム×こども食堂

6/3 小児救急法教室

6/8 ハンバーガー屋さん体験

6/28 鯉節けずってみよう

7/13 流しそうめん挑戦

9/7 防災教室

10/25 ご近所ハロウィン

11/3 懐かしのボン菓子づくり

12/27 大掃除をしよう！

12/28 お餅つき大会

1/17 食神坊風土と恵方巻き

2/1 エコを学ぼう×福岡県

生ごみリサイクル・

鍋帽子クッキング

2/21 七段のお雛様をかざるよ



おやこひろばの活動

ベビーマッサージ教室 子育てシェアリングの推進

アレルギーママお話し会



地域イベントへの参加

4/7 のおがたパンとスイーツと春の河川敷マルシェ

4/14 ポケマルシェ出店/鞍手町くらげ学園

5/5 商店街の五日市でSDG5ビンゴ！

11/19 「市長と語る」直方市のこども食堂

11/26 対話と学びの名もなき会「こども食堂の世界」



(独) 福祉医療機構

社会福祉振興

助成事業





地域・企業さまとのかかわり

(順不同)

さあ、いざ

株式会社MINORIさま
ママの働き方座談会・工場見学
お野菜のご寄付

株式会社フタバ九州さま
工場見学×こども食堂

学校法人大和学園
大和青藍高校さま
こども食堂への
ボランティア受け入れ

株式会社トヨタ九州さま
フードドライブのご協力

第一環境株式会社さま
ロロロッサのご寄付

株式会社ダイナムさま
射的ゲームご来訪
能登復興
キャラメルプリンご寄付

直方ガス株式会社さま
こども料理教室会場ご提供

直方市社会福祉協議会さま
こども食堂ネットワークづくり



ボランティア・保護者研修

1/17 フードバンク・パントリーの歩みと未来
講師：(特非)あそびとまなび研究所
理事長 秋葉祐三子さん

6/3 小児の救急法講座
講師：直方消防署さま

1/25 子どもたちを受け入れてきた活動お話し会
講師：(特非)抱撲 ボランティア部長
奥田伴子さん

6/20 こどもの気持ちがわかる心理学
講師：辻千恵(当法人代表)

2/14 こどもの気持ちを大切にするかわり方
講師：北九州市立大学
文学部人間関係学科
准教授 山下智也さん

11/13 こどもの居場所実践お話し会
講師：(特非)あそびと学び研究所
理事長 秋葉祐三子さん

11/22 不登校の子どもたちの包括的支援
講師：(社)家庭教育研究機構
フリースクールみんなのおうち
代表 芳野のリ子さん

3/5 こども食堂での衛生管理講座
講師：沖田絵里さん・二村依子さん

12/4 あそけんさんで現場実習！



2024年度事業実績



地域創生職業体験プロジェクト



National Institute for Youth Education
独立行政法人 国立青少年教育振興機構
「子どもゆめ基金助成活動」

体験の風を
おこそう

この事業は
令和6年度子どもゆめ基金助成活動として
実施しました

ごはんをつくれるようになる！ こども料理教室&フードパントリー

8/10 かんたんサンドイッチ
9/21 ごはんを炊いておにぎらず
11/9 オリジナル味噌玉
12/25 クリスマスパーティ

3/23 みんなでフードパントリー



こどもまんが
こども家庭庁

この事業は
令和6年度ひとり親家庭等のこどもの食事等支援事業
として実施しました

居場所をつくる人材の育成 こどもの気持ちを感じるワークショップ



"多世代交流スペースここっちゃん"の 「こども×商店街」実装の企画・広報



訪問支援事業準備室の立ち上げ
直方市/支援対象児童等見守り強化事業・宅食の実施



私たちがこれらの事業のなかから見出した
直轄地域の子どもたちが直面する社会課題には
以下のようなものがあります

1. 不登校・ひきこもりの増加

背景には、学校生活への不適應、家庭環境の問題などが複雑に絡み合っています。適應指導教室や教育支援センターの整備が進められていますが、十分な支援体制に至っていません。

2. 子どもの貧困と教育格差

経済的困難を抱える家庭の子どもたちは、学習機会の不足や進学への障壁など、教育格差の問題に直面しています。支援の充実と継続的な取り組みが必要です。

3. 居場所の不足と孤立感

学校や家庭以外で安心して過ごせる「第三の居場所」が不足しており、子どもたちの孤立感が深まっています。家庭や学校だけにとどまらない、多様で包括的な環境整備が求められています。

これらの課題を解決するために2025年度よりこのプロジェクトを整備します

ちよくあんこどもプロジェクト

- ①子どもたちの学び場と居場所づくり
(フリースクール/こども食堂/乳幼児おやこひろば)
- ②行政と連携して行う子育て世帯への訪問支援
- ③より多くの子どたちに届くためのアウトリーチ事業
(おばちゃん&学生スレーパーク/宅食・フードパントリー)
- ④子どもたちや子育て世帯と取り組むまちづくり
- ⑤子どもたちの環境を創る人材の育成
(つながりコーディネーターの養成/こども食堂の継続支援)
- ⑥子育て中の保護者がつながりやすく働きやすい環境づくり
(不登校の場合や障がい児子育て中ママの仕事づくり)

リターンについて



この「ちよくあんこどもプロジェクト」の
オーナーさまを募集しております

ENVIRONMENT
SOCIAL
GOVERNANCE

ちよくあんこどもプロジェクト
法人オーナーさまご参加リターン



工場見学・こども食堂



パン屋さん体験



夏休み緑日の開催

御社のESGへの理念について社会に発信できる
子どもたちとの各種体験・交流イベントについて企画・実行をご一緒にいたします

企画

ご希望を叶える
イベントプランを
共に創ります

告知・集客 プレスリリース

直轄地域の親子に
ひろく届く
お知らせを
行います

運営・実行

当日までの
スケジュール管理
運営・実行します

広報

一連の流れを
SNSにてこまめに
公開します

実績レポート

御社のESGや
理念も残る形で
レポートします

オーナーさま リターン一覧

プレミアム

バリュー

スタンダード

ちよくあんこども
会議への参加



フリースクール
命名権



オーダーメイド
イベント企画

6か月で企画

3か月で企画

1か月で企画

HP・SNS
拠点プレートでの
ご紹介



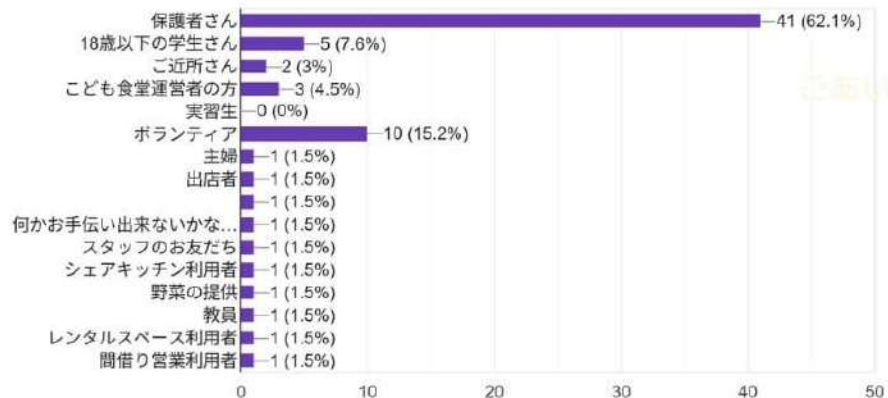
利用者アンケート結果



2024年度こどもの居場所いろいろ いろいろこども食堂ご利用者から 届いた声を共有いたします

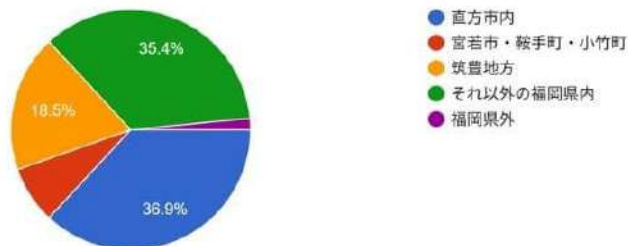
あなたに近い属性を教えてください

66 件の回答



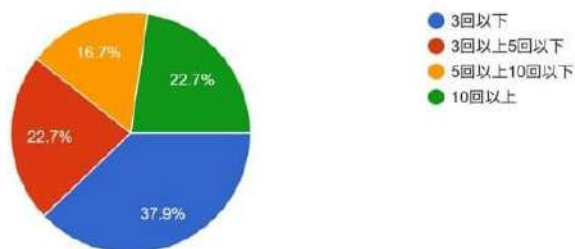
お住まいの地域を教えてください

65 件の回答



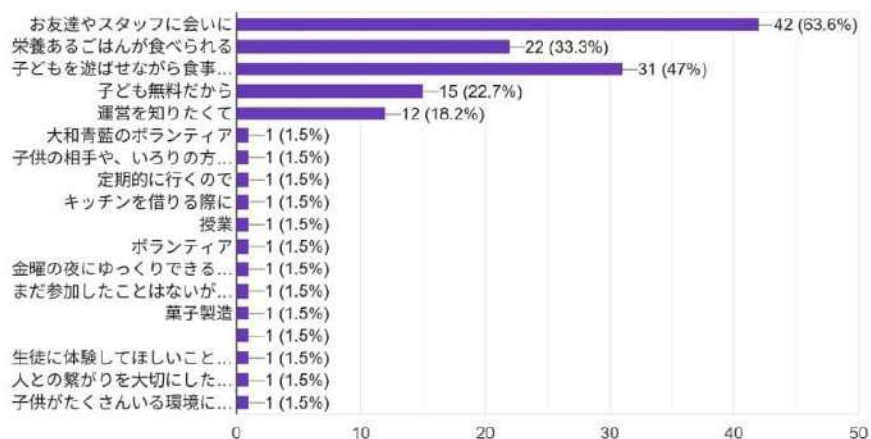
いろいろこども食堂のご利用回数を教えてください

66 件の回答

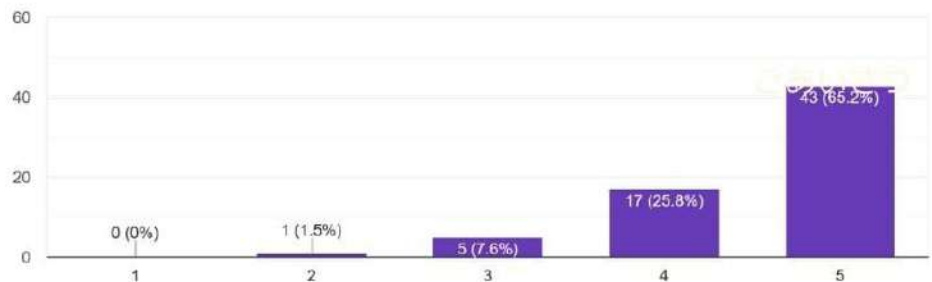


いろいろこども食堂を利用する理由を教えてください（いくつでもOKです）

66 件の回答



いろりこども食堂を利用してみたの満足度を教えてください
66件の回答



ご利用者の声

・ボランティアでお世話になりました！！！！！！また遊びに行きます！！入った時の雰囲気とか行事事のごはんとか他の場所でやるイベントとかほんとに楽しくて大好きです♡♡♡♡

・健康面のことも踏まえてかもしれませんが味が薄いかな？と感ずることがある・金額を少し上げて大人の1人分の量を増やしてもいいかも。率直にとありましたので、生意気に意見しましたが、いろりの雰囲気大好きです♡いつも美味しく愛情たっぷりのごはんをありがとうございます！

・いつも美味しいご飯とイベント、そして何でも受け入れてくれる包容力をありがとうございます。スタッフの皆さん、お疲れ様です。週2回の開催を継続できたのはすごいことだと思います。これからも無理なく みんなの居場所を作っていきましょう♡

・いつも楽しい時間をありがとうございます！いろりとは、学校とは別なんだけど地域ぐるみの学校みたいなそんな気がしています。これからも宜しくお願いします！

・個人差はあると思いますが、高学年になるとあの食事量は足りないと思います。何度か利用しましたが我が家の上の子達は足りないから行きたいけど、行ってもお腹いっぱいにはならんしおかわりできんし気まずい…と言っていました。乳幼児、小学校低学年のうちは良いと思いますが…また、壊れているおもちゃが多いので、修理や更新をしてほしいです。

・卒業していろりに行ける回数は減りますが 大学でもいろりに行きたいと思っています✨ これからも応援してます！

・素敵な空間です。

温かい環境をありがとうございます！

いつ行っても笑顔で優しくお迎え下さるみんなが大好き♡いつもありがとうございます😊

家庭的なご飯が食べられる。色んな人と食事を通して会話ができる事が、気持ちが明るくなっていいと思います

・食事に困っていたり、居場所がなかったりという問題を抱えているわけではないので、利用が申し訳ない（本当に必要としている方の分を奪ってしまうのではないかと感じてちょっと行きずらいですが、色々楽しそうな取組をされていて、実はもっと行ってみたいなーと感じています。本当に素晴らしい取組だと思います。利用はもちろん何か協力できる方法があれば協力させてもらいたいなと思っています。ありがとうございます。

・いつも楽しく行かせていただいています。いつもありがとうございます。
・代表のちえぷーをはじめ、スタッフさんがとても優しく、子どものやんちゃも笑って見守ってくれる。他の場所だとつい周りの目を気にしてちょっとしたことで怒ってしまうけれど、笑って見守れる範囲は一緒に温かく見守ってくれることが本当に嬉しい。自分も子どもも大切にしてくれる...そんな実家のような場所です。また行きたいなー!!

こいさつ

・いつまでも気軽に行ける場で有り続けてください。応援しています！
・とても暖かい雰囲気でした！ありがとうございました！！

・いつも温かく迎えていただき、家庭的な雰囲気がとても心地よいです。これから遊びにいきます。いつもありがとうございます。

・子供たちも可愛くて保護者の方も優しくかったので楽しかったし、居心地良かったです！
心地よい雰囲気で安心して子どもを遊ばせつつ、お昼に愛情こもった温かい優しいごはんを子どもと一緒に食べることができて、とてもありがたかったです。今後も、利用させていただきたいです！

・温かいご飯をみんなで食べれる空間 迎えてくださる空間がとてもありがたいです。家ではあまり食べない娘がいろいろ行くとたくさん食べてくれます。去年末のトロピザすごく気に入っていて家でも作って欲しい！食べたい！と大興奮でした！毎週伺えたらと思いつつも、仕事帰りで時間的に間に合わず残念ですが行ける時にはまた必ず伺わせてください！いつもありがとうございます！

・いろいろさんの活動や思考に感銘しています。
・いつもおかえり！と温かく迎えてくださってありがとうございます。色んなご飯を食べさせていただきありがとうございます。旦那の帰りが遅く、どうしても少人数での食事となってしまうので、大勢でご飯を食べる時間はとてもありがたく嬉しく、子どもたちもいろいろが大好きです！スタッフの皆さんも優しく話やすく、居心地が凄くいいです！帰るのがいつも惜しいくらいです！！みなさん多忙にも関わらず、いつも楽しいイベントや誕生日もお祝いしてくださったり、心遣いもありがたく、そして今後も色んなことにチャレンジしていこうとしてるスタッフの方々、本当に頭が上がりません！何かできることがあればお手伝いさせてください！そして今後とも無理なさらず、頑張ってください！！いつでも遊び行かせていただきます笑

・継続してくれてありがとうございます！！
いつも美味しいご飯ありがとうございます♡ゆっくり食事させていただいてます。感謝です！子供が楽しめる企画、今後も楽しみにしています
・いつもいつも あったかい心とご飯をありがとうございます。

・ボランティアでお世話になりました。生徒が学ぶことが本当にたくさん詰まってると思います。なるべく多くの生徒が勉強以外のことを学び、卒業してほしいと思ってます。生徒といろりさんの繋ぎをやっていくことが夢です。これからもよろしくお願いします！
息子が楽しかったと言うっててまた、利用したいです。

・まだ行ったことのなかった私のこども食堂のイメージをいい意味で変えてくれました。とても温かい居心地の良い、そして新たな出会いによる刺激のある素敵な空間でした。
ご飯の用意をしなくてすむし、子ども無料なのがとてもありがたいです。子どももいっぱい遊べてとても楽しそうでした。また利用させてもらいたいです。
いつも陰ながら応援しています👍



当居場所で出会った子どもたち同士・保護者同士、居場所以外での交流やたすけあいに繋がっている人たちが全体の約4割／
ひとり親家庭や困窮家庭の母たちにとって、居場所での時間や食事が心のよりどころになっている／
という成果はあがっている。

期間中、こども食堂を利用する子どもたちや保護者たちと毎回よく話し、この居場所がどんなところなら安心して楽しいか共通認識をもち、ともに場を創っていく仲間として継続的に改善しながら取り組んできた。

だが、実施体制について、2024年度はスタッフ全員がボランティアという体制であったため、スタッフの時間やモチベーションのマネジメントがむずかしい面があった。

この事業を行った実績が土台となり、自治体からの事業委託（多世代交流スペースでの学齢期の子どもと地域の関わり実装）をいただけるようになることが決まっている。その結果一部の人件費を確保できることとなったため、体制をつくりやすくなっており、ビジョンが行き渡るよう内部でのコミュニケーションをより密にし、適材適所し効果的に事業をすすめていく。

実績の見える化が財源の確保にもつながるよう、来年度も引き続き丁寧に地域や企業への発信や協働に務める。

連携体制の構築については、まずは自治体の各担当者と重ねて顔を合わせ、コミュニケーションをとる機会をできるかぎりたくさん増やしていくことを心掛けた。

積極的にこども食堂や開催イベントに足を運んで現場をみていただき、実施の様子や成果について見える化したものをお渡しするなどしてきた。

S N Sなども同時に活用することで関係人口が増え、企業と協働しての各種体験イベントを実施できたことは有意義だった。

私たちが取り組むSDG s

10 人や国の不平等
をなくそう



ひとのどんな背景や個性も生かしあう環境づくり

生まれ落ちた家庭環境・病気や障がいが自分を生きる妨げにならないように

11 住み続けられる
まちづくりを



地域の中で取り組むこどもの居場所づくり

いりりだけにとどまらず、地域のさまざまな立場や役割の人たちと連携

12 つくる責任
つかう責任



継続的なアップサイクルの取り組み

誰かが使わなくなった衣類や着物・廃棄されそうな食材を活用し新たな役割を

17 パートナースhipで
目標を達成しよう



シェアリングに日々チャレンジ！

時間や場所・モノなど物理的なことだけでなく心や気持ちも対話でシェアする

